

ふじさわで購入できる品種と購入時期

ぶどう 7月下旬から9月いっぱいまで、いろいろな品種が楽しめます。藤沢の果樹の主力です。

| | | |
|-----------------------|--|-----------|
| りゅうほう 竜宝 | 赤系の大粒ぶどうで甘みと酸味があってすっきりとした味。実が落ちやすいので直売所での購入がおすすめです。 | |
| ふじのり 藤稔 (藤沢生まれ) | 藤沢を代表する藤沢生まれの黒系の大粒ぶどうです。酸味が少なく糖度もありとても食べやすい品種です。 | |
| べによし 紅義 (藤沢生まれ) | 藤沢生まれの赤系のぶどう。みずみずしくやわらかな食感が魅力です。 | |
| シャイン マスカット | 黄緑色の円筒形のぶどうで、上品な香りを楽しめます。実がしっかりしており、最近流行の皮ごと食べられる品種です。 | |
| ピオーネ | 甘みの中にすっきりとした酸味があり、食べやすいぶどうです。皮離れがよいのでつるんと簡単に食べられます。 | |
| 7月 | | |
| 上旬 | 中旬 | 下旬 |
| | | |
| 8月 | | |
| 上旬 | 中旬 | 下旬 |
| | 竜宝 | シャインマスカット |
| | | ピオーネ |
| | | 紅義 |
| 9月 | | |
| 上旬 | 中旬 | 下旬 |
| | | |
| 10月 | | |
| 上旬 | 中旬 | 下旬 |
| | | |
| 11月 | | |
| 上旬 | 中旬 | 下旬 |
| | | |

なし 7月下旬から9月下旬まで味わうことの出来る藤沢のなし。幸水・豊水が品種の主力です。

| | | |
|--------------|---|------|
| ちくすい 筑水 | 夏本番を迎える7月下旬から食べられて、やわらかな果肉とほどよい甘みを楽しめる品種です。 | |
| こうすい 幸水 | 果汁たっぷりの果肉感で人気。藤沢でも一番多く作られているポピュラーな品種です。 | |
| しゅうぎょく 秀玉 | スーパーにはほとんど出回らないため、幻と言われるなし。 | |
| ほうすい 豊水 | ほどよい酸味と濃厚な味の特徴。幸水より一回り大きく比較的日持ちもします。 | |
| あきづき | 甘みが強く、シャキッとみずみずしいのが特徴です。実が大きいので、食べ応えもあります。 | |
| 7月 | | |
| 上旬 | 中旬 | 下旬 |
| | | |
| 8月 | | |
| 上旬 | 中旬 | 下旬 |
| | 筑水 | 秀玉 |
| | | 幸水 |
| | | あきづき |
| | | 豊水 |
| 9月 | | |
| 上旬 | 中旬 | 下旬 |
| | | |
| 10月 | | |
| 上旬 | 中旬 | 下旬 |
| | | |
| 11月 | | |
| 上旬 | 中旬 | 下旬 |
| | | |

りんご 北の地域のイメージが強いりんごですが、藤沢市内でも赤く実ったおいしいりんごがそろっています。

| | | |
|------------|--|------|
| つがる | ほのかな酸味が甘みを引き立て、ほどよい甘さを持つ品種で、果肉もやわらかく世代を問わずに幅広く人気があります。 | |
| わせ 早生ふじ | 早い時期にできる品種で、9月中旬からりんごの爽やかな味を楽しむことができます。 | |
| ふじ | 甘みと酸味の調和がほどよく、果肉もしまっていて貯蔵性にも優れています。 | |
| 7月 | | |
| 上旬 | 中旬 | 下旬 |
| | | |
| 8月 | | |
| 上旬 | 中旬 | 下旬 |
| | | |
| 9月 | | |
| 上旬 | 中旬 | 下旬 |
| | | 早生ふじ |
| | | つがる |
| 10月 | | |
| 上旬 | 中旬 | 下旬 |
| | | |
| 11月 | | |
| 上旬 | 中旬 | 下旬 |
| | | ふじ |

かき 秋の味覚の一つ、柿。しっかりとした枝作り、土作りをしたおいしい柿を召し上がれ!

| | | |
|-------------|---|-----|
| たいしゅう 太秋 | サクとした独特の食感を楽しめる、柿の中では大きめな「柿の王様」と言われている品種です。 | |
| じ次郎 | カリッとした歯触りで、よく熟すと上品な甘みも加わる魅力的な品種です。 | |
| ふ 富 | しっかりとした果肉感で柿の王道をいく品種です。この地域では一番多く作られています。 | |
| 7月 | | |
| 上旬 | 中旬 | 下旬 |
| | | |
| 8月 | | |
| 上旬 | 中旬 | 下旬 |
| | | |
| 9月 | | |
| 上旬 | 中旬 | 下旬 |
| | | |
| 10月 | | |
| 上旬 | 中旬 | 下旬 |
| | | 太秋 |
| | | じ次郎 |
| | | 富 |
| 11月 | | |
| 上旬 | 中旬 | 下旬 |
| | | |

生産者の声



なし生産が全盛期の頃の写真

藤沢の果樹は、明治から昭和の初めに「桃の藤沢」として名をはせたことから始まり、その後は時代背景と共に生産物も変化し、なしとぶどうを中心とした生産に切り替えてきました。

なし栽培の歴史は古く、明治38年には栽培の記録が残され、大正元年には藤沢町になしの木が1700本、収穫高は250貫(937.5kg)あったとの統計が残っています。

ぶどうの栽培は、大正8年に山梨から苗木を取り寄せて羽鳥で始まりました。「藤稔」や「紅義」といった品種が藤沢の生産者により生み出されるなど、藤沢のぶどう生産に対する意欲は高く評価されています。

現在では若い農業後継者の力も加わり、主力の2品目の他にりんごやみかんなどの栽培も行われており、皆さまに少しでも長い期間、藤沢のくだものを楽しんでいただけるように努めております。

藤沢では各農家が直売所を設け、お客様との対面販売をメインの販路としておりますので、是非直売所にお越しください。

お問い合わせ先

JAさがみ藤沢市果樹部
(事務局:JAさがみ藤沢南営農経済センター)
藤沢市湘南台2-31-8 TEL 0466-44-1856

藤沢市経済部農業水産課
藤沢市朝日町1-1 TEL 0466-50-3532



ふじさわのくだもの 直売所に行こう!

FUJISAWA FRUIT